

さあ！よってらっしゃい、楽しもう！

保育園の気持ちよい木の床の上で、目の前に迫る本物を子どもたちに見せてあげたい。そんな思いからこの公演の企画ははじまりました。何が起ころかわからない生の舞台が、心を揺さぶります。子どもたちはむき出しの感性を存分に磨くことでしょう。おともも負けてはいられません。心地よい空気を身体いっぱいを感じ、わっはっは！と腹の底から喜んで、心をまあるく晴れやかにいたしましょう。

民族歌舞団「荒馬座」とは (荒馬座公式 website より)

荒馬座は、1966年に東京板橋に創立され、東京・千葉・埼玉・神奈川を中心に公演活動をおこなっている民族歌舞団です。

日本の太鼓や踊り・うたといった人々の生活の中から生まれた民族芸能には、働く人々の生活の喜怒哀楽、豊かな自然や命をいとおしむ心、生きる知恵や共同の喜び、そして困難を乗り越える強さや明るさが豊かに込められています。

荒馬座はこうした民族芸能を再創造して、現代の働く人々の「明日を生きる力」となるよう、多くの働く皆さんの支持と共感を得て今日まで活動を続けています。



〒174-0053 東京都板橋区清水町 81-4 Tel.03-3962-5942 / Fax.03-3962-5021
E-mail:arauma@araumaza.co.jp URL <http://www.araumaza.co.jp/>

チケットのお求め・お問い合わせは

「わらしべで荒馬座と楽しむ実行委員会」

社会福祉法人わらしべ会 わらしべの里共同保育所内 担当 木村・平子

TEL 048-588-7970 FAX 048-598-3825 メール info@warashibekai.jp

会場 わらしべの里共同保育所・わらしべ学童クラブ 埼玉県熊谷市弁財 203
駐車場が限られております。できるだけお車を乗り合わせ、時間に余裕をもってご来場ください。

民族歌舞団

荒馬座

演目は変更することがあります

水口囃子
など

ぶち合わせ太鼓

荒馬踊り

沖繩の唄

エイサー

演目